

報道関係者各位
プレスリリース



2025 年 12 月 12 日
株式会社秀シメ

お正月飾りのトレンド調査：

「伝統離れ」の 20 代と、「攻める」50 代。

世代を超えて共通するトレンドは、伝統よりも『自分らしさ』

～ 子育て・持ち家層の実施率は単身層の 1.6 倍。現代の住環境に合わせた様式変化 ～

全国の正月飾り、しめ縄、お盆用品を展開する株式会社秀シメ（本社：長野県飯田市、代表取締役：伊藤 慎太郎）は、全国の 20 代～80 代の男女 300 名を対象に「正月飾りに関する意識調査（2025 年版）」を実施しました。調査の結果、お正月飾りに対する意識は、世代やライフステージによって明確な二極化が見られることが分かりました。特に若年層では「インテリア」としての側面が重視される一方、50 代を中心とした大人世代においても、形式的な伝統よりも「モダンなデザイン」や「オリジナリティ」を求める「攻め」の姿勢が強まっています。



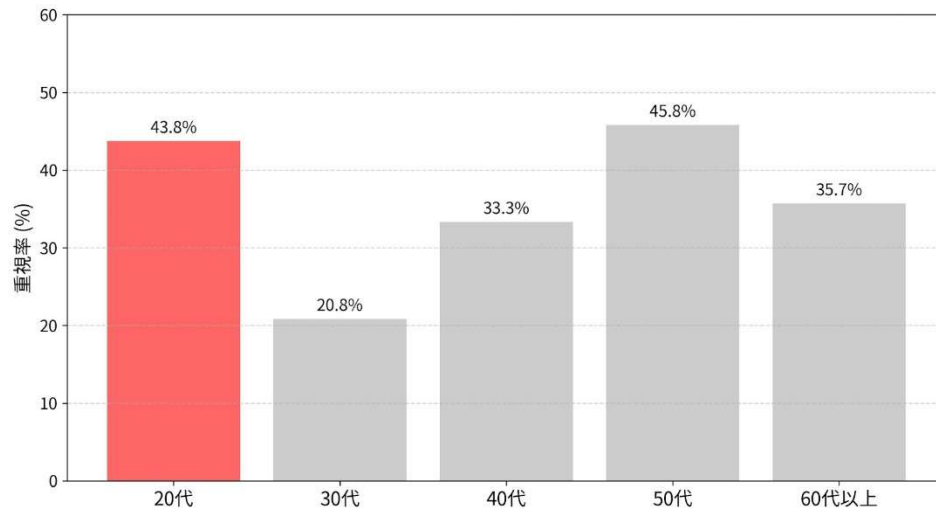
本調査結果を受け、当社では現代のライフスタイルに合わせた新しいお正月の楽しみ方をご提案します。

■ 調査結果サマリー：世代を超えて求められる「自分らしさ」

本調査では、全体のお正月飾り実施率は 37.7%でしたが、属性によって行動に大きな差があることが判明しました。

1. 「伝統離れ」の 20 代：重視するのは「インテリア性」

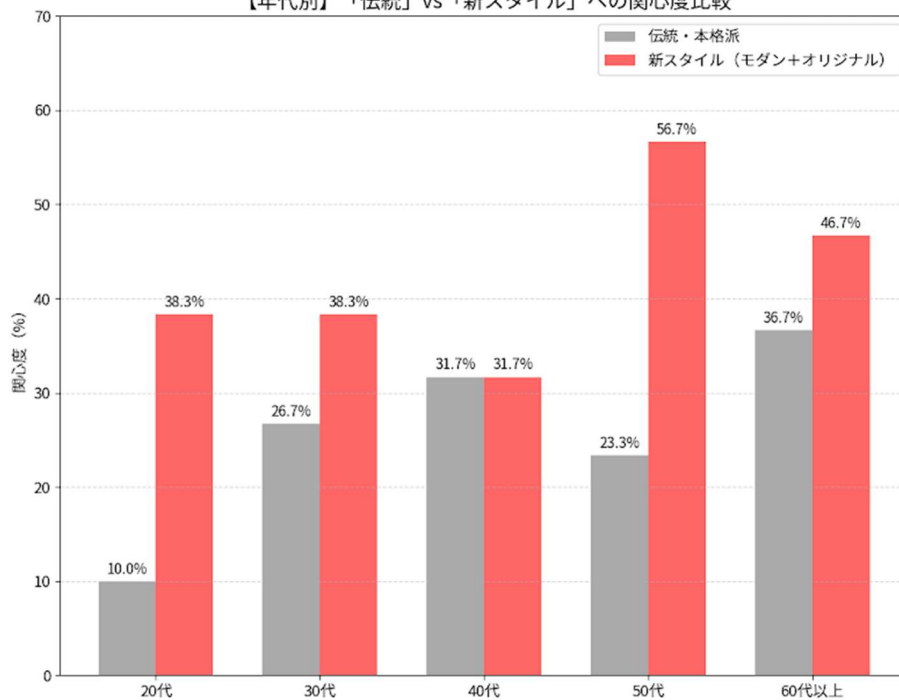
【年代別】飾る理由「温かい雰囲気・インテリア」重視率



20 代の実施率は 26.7%と全世代の中で低い水準ですが、実施者の 4 割強が「インテリア」としての価値を重視していることが分かりました。彼らにとって正月飾りは、形式的な伝統行事ではなく、「自分らしい表現」として楽しむインテリアアイテムの一つとなっています。

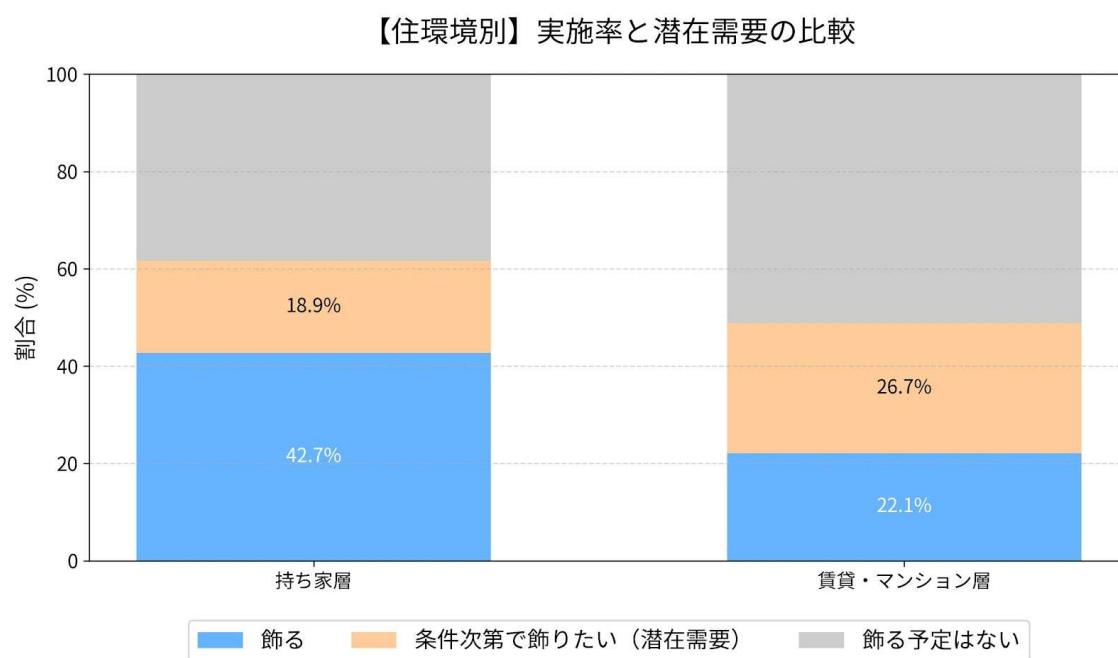
2. 「攻める」大人世代：伝統よりも「モダン・オリジナル」

【年代別】「伝統」vs「新スタイル」への関心度比較



30代以降は家庭を持つことを機に実施率が急増、しかし、彼らは決して過去の形式に固執しているわけではありません。調査によると、ファミリー層の約半数が「モダン」や「オリジナル」なデザインに関心を示しています。かつて「守り」の象徴だった正月飾りにおいて、既存の「和風」という枠にとらわれず、現代の生活空間に合わせたデザインを積極的に取り入れる「攻め」の姿勢が見て取れます。

3. 共通項は「住環境」への適応



持ち家層の約45%が飾りを実施する一方、賃貸・マンション層は20%にとどまりました。しかし、飾っていない賃貸層の3人に1人が「条件次第で飾りたい」と回答しており、その多くが「モダンデザイン」を熱望しています。住環境の変化が、ドアや壁に馴染むリース型やコンパクトな飾りなど、デザインの多様化を後押ししていると考えられます。

■ データから読み解くインサイト

現代のお正月飾りにおいて重視されているのは、厳格なルールを守ることよりも、「家族の温かい雰囲気作り」や「1年の感謝」といった情緒的な価値といえます。「神事だから飾る」という受動的な理由から、「自分たちの暮らしを彩るために飾る」という能動的な理由へ。その結果として、伝統的な水引や素材を使いながらも、形状は現代風にアレンジされた「自分らしいお正月飾り」が選ばれるようになってきていると考えられます。

■ 株式会社秀ベの提案：現代の住まいに調和する「新しいお正月飾り」

調査結果に見られた「モダンデザインへの需要」や「家族の絆」といったキーワードに応えるため、当社では以下のラインナップを展開し、現代の住環境に合わせた新しいお正月を提案いたします。



ほのかな遊び心と清々しさを兼ね備えた、穏やかな一年を願うお正月飾りです。

■ 調査概要

- 調査名：正月飾りに関する意識調査データ分析（2025 年版）
- 調査対象：全国の 20 代～80 代の男女
- 有効回答数：300 名
- 調査期間：2025 年 12 月 01 日
- 調査方法：インターネット調査
-

■ 株式会社秀べについて

いつの時代も神様、仏様に感謝する時代でありたい。私どもは、日本全国のお正月飾り・しめ縄・お盆飾りの製造を専門に行っている会社です。創業以来、全国に伝わるお正月飾り、お盆用品についての伝統・風習を学び、知識・技術として積み重ねて参りました。正月飾り、お盆飾りは昔から多くの人に愛され、千年以上経った現代でも続いており、正月飾りだけで千種類を超え、お雑煮のように全国各地で形や飾りを変えながら、多くの人に愛され続けています。昔は食べ物や災害に苦労していた時代があり、様々な願いを飾りに込めて日常に「感謝」を忘れず、大切に現代まで繋いできました。現代は豊かになってきていますが、これからも「感謝」を忘れない世の中であってほしいと願っております。秀べはこの素晴らしい日本の伝統を次世代に残せるよう、今後も努力していく所存です。

【会社概要】

社名：株式会社秀べ
本社所在地：〒395-0804 長野県飯田市鼎名古熊 646-2
生産工場所在地：〒329-2331 栃木県塩谷郡塩谷町田所 990-1
代表取締役：伊藤 慎太郎
事業内容：全国お正月飾り、しめ縄、お盆用品の製造卸
HP： <https://www.hideshime.co.jp/>
EC サイト： <https://www.hideshime.shop/>
公式 Instagram： <https://www.instagram.com/hideshime/>
公式 X(旧 Twitter)： <https://x.com/hideshime>

【本件に関するお客様からのお問い合わせ先】

株式会社秀べ お客様相談窓口

TEL : 0265-49-8879

お問い合わせフォーム : <https://www.hideshime.co.jp/contact/form/>